

ホワイトニングのこと

歯を削らずに白く明るく！

「歯の健康教室」は、スマートフォンでもご覧いただけます。



「ホワイトニング」とは、専用の薬剤やレーザーを使って、歯を削ることなく白く明るくする方法です。

歯の色は真っ白ではなく、半透明のエナメル質から黄色みを帯びた象牙質が透けているため、やや黄色く見えます。このエナメル質と象牙質の厚さなどがかわり合って、生れつきの歯の色の違いとなってあらわれます。

ホワイトニングの種類

ホワイトニングは大きく分けて、2種類に分類されます。ひとつは、歯科医院内で歯科医師または歯科衛生士が行う「オフィスホワイトニング」で、もうひとつは、歯科医師の指導のもとに自宅でご自身が行う「ホームホワイトニング」です。

●オフィスホワイトニング

オフィスホワイトニングは、歯に専用の薬剤を塗布し、レーザーや光を当てて歯を白くする方法で、短時間で歯を白くできるので即効性はありますが、白さの持続期間が短いという欠点もあります。

●ホームホワイトニング

ホームホワイトニングは、自宅で、歯形に合わせて作製したマウスピースにホワイトニングジェルを流し込んで装着し、歯を白くしていく方法です。歯の白さを実感するには時間がかかりますが、そのぶんオフィスホワイトニングよりも白さが増し、持続期間も長いという特徴があります。



●デュアルホワイトニング

ホワイトニングには、これらが主な方法ですが、この2つを組み合わせた「デュアルホワイトニング」という方法もあります。「オフィスホワイトニング」と「ホームホワイトニング」を組み合わせることによって、それぞれの長所を取り入れることができる方法で、短期間で白い歯になるうえ効果も長持ちしますので、しっかりと歯を白くしたい人にはおすすめです。

ただし、ホワイトニングは、遅かれ早かれ必ず色の後戻りがありますので、日常生活や食生活を改善することで歯の着色を防ぐように心がけ、効果が長く続くように日頃からお口の中をきれいにすることが大切です。

また、ホワイトニングは、歯の状態や健康状態の問題によって施術できなかったり、施術してもあまり効果が期待できない場合があります。ホワイトニングをお考えの方は、自分の体調や歯の状態をチェックして、ホワイトニングを受けても問題ないかどうかを確認するようにしましょう！

